

SOLIDWORKS VISUALIZE PROFESSIONAL

限定 トップ 5 機能

SOLIDWORKS Visualize とは？

- SOLIDWORKS® Visualize（旧名 Bunkspeed）は、業界をリードするレンダリング機能と設計指向機能およびワークフローを組み合わせたスタンドアロンで動作するソフトウェアツールです。このツールを使用することで、設計者、エンジニア、マーケティング担当者、その他のコンテンツ作成者はすばやく簡単にビジュアル コンテンツを作成できます。このソフトウェアには以下の2種のバージョンがあります。
 - SOLIDWORKS Visualize Standard
 - SOLIDWORKS Visualize Professional

Visualize 製品の詳細については、[Web サイト](#)と[製品マトリックス](#)をご覧ください。

1. インタラクティブな VR 出力とパノラマ出力

- VR 出力では、モデルから任意の数のイメージをレンダリングしてつなぎ合わせることで、モデルのあらゆる角度でのビューイングを回転させながら確認できるインタラクティブなコンテンツを作成できます。VR 出力は、レビューのために設計を他者に提示する場合や、CAD データを使ってより深い設計思想をインタラクティブに伝えたい場合に最適です。
- パノラマ出力では、レンダリングされた複数のイメージをつなぎ合わせて、アクティブなカメラを中心とした360度のパノラマビューを作成できます。パノラマビューを作成すると、アクティブなカメラを軸として回転およびズームできるので、環境を細部まで検証できます。パノラマ出力は、自動車、飛行機などの内装、大規模な組立工場などの室内空間を検証する際に効果的で、すべてのレンダリング モード（プレビュー（Preview）、高速（Fast）、高精度（Accurate））で使用できます。



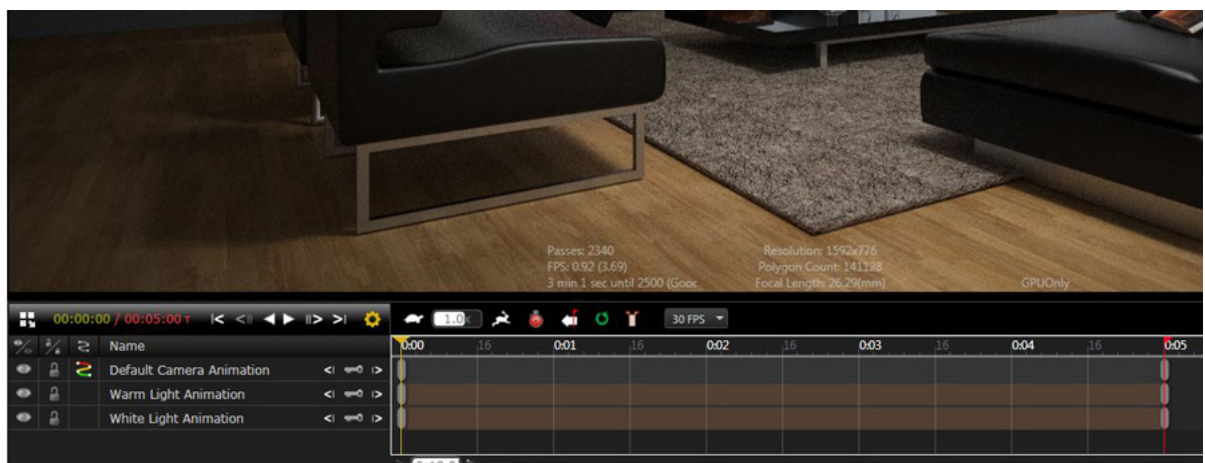
2. コンフィギュレーション

- 1つの Visualize プロジェクト ファイル内で、複数の設計バリエーション、製品バリエーション、材料オプション、環境、カメラ アングルなどをすばやく生成します。また、ワンクリックですべてのコンフィギュレーションを一度にレンダリングできます。複数の部品/材料バリエーションを表現したい場合は大きな効果を発揮する非常にパワフルなツールです。



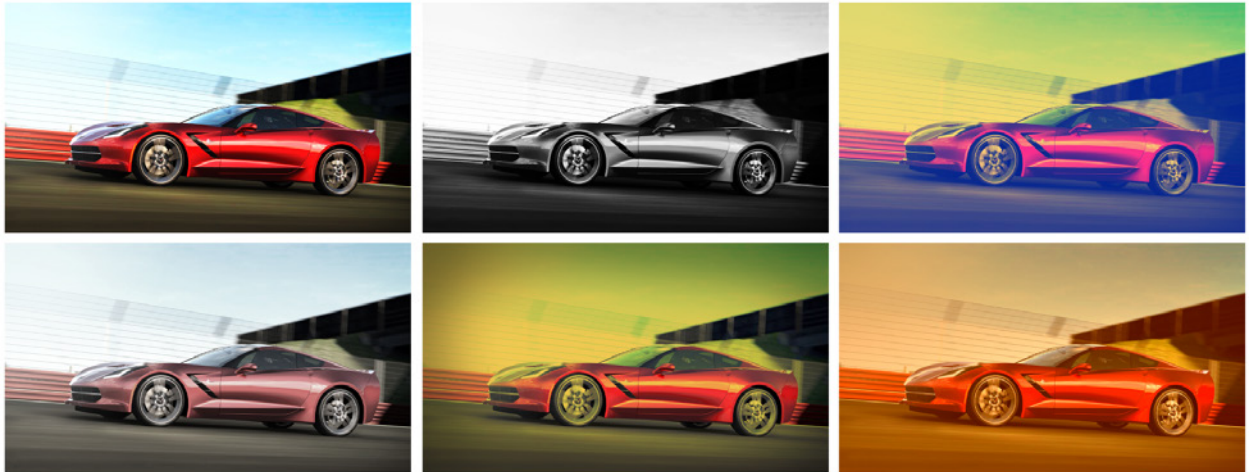
3. フル アニメーション ツール (部品、モデル、外観、カメラ、環境)

- ワンクリックでシンプルな 360 度回転アニメーションを簡単に作成できます。
- 部品/グループ/モデル アニメーションを使用すると、アニメーション分解図やシーケンス アニメーションなどを作成して、複雑な機械の動きや設計の細かい部分を効果的に伝えることができます。
- カメラ アニメーションと独自のアニメーション リボンを使用すると、シーン内のカメラの動きを表現する直感的な 3D ビューを生成して、空中から撮影したスナップショットを作成できます。
- サンスタディの出力では、モデルに当たる太陽光が 1 日を通じてどのように変化するか確認できます。これはインテリア デザイナーに最適な機能です。1 日の日照サイクルで、太陽光が内装コンセプトにどのような影を投影するのかが確認できます。



4. カスタム カメラの後処理オプション (カメラ フィルタ)

- カスタマイズ可能なカメラ フィルタ (下図参照) と新しい輝き (Bloom) フィルタで、創造力を駆使して Visualize コンテンツに新たな効果を追加しましょう。光り輝く LED や照明、日光のハイライトに最適です。



5. レンダリング キュー

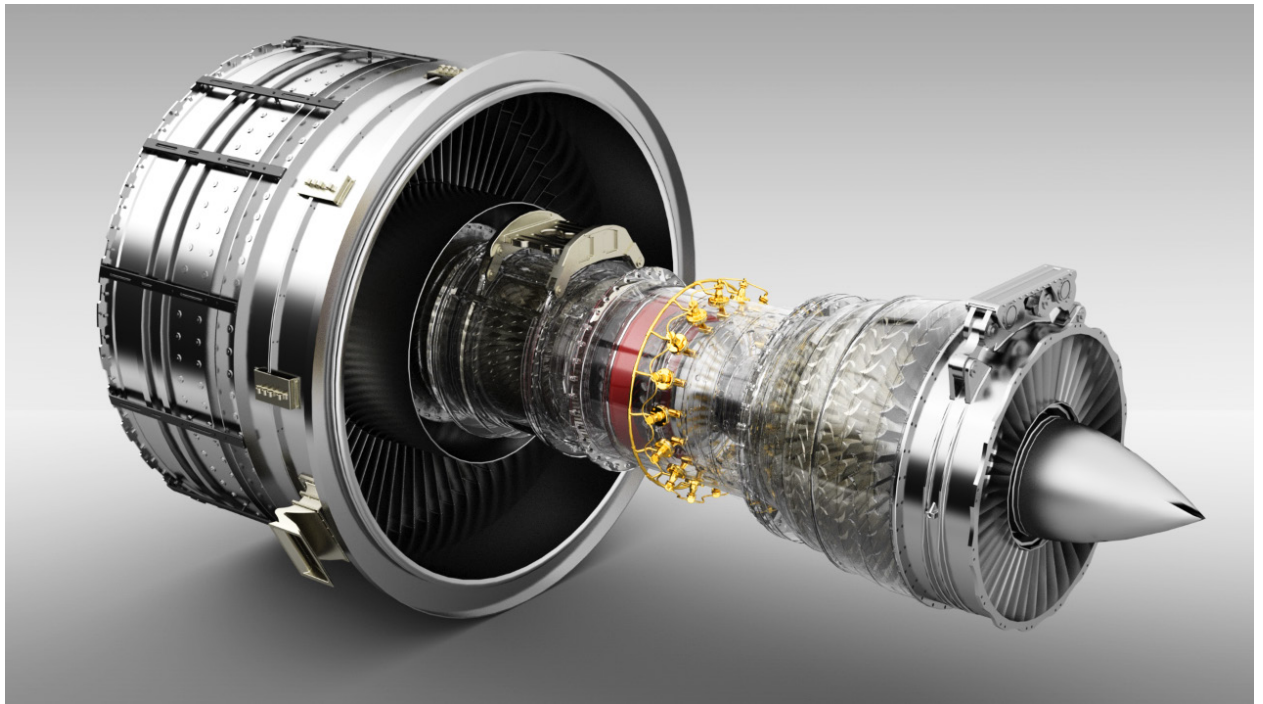
- プリンタ キュー同様、レンダリング ジョブをキューとして送信し、ジョブを蓄積できます。日中の業務時間の生産性を損なわず、夜間や 1 日の終わりなどのタイミングで、全てのレンダリングを一括で処理できます。統合されたレンダリング キューでは、レンダリングが終了するまで待つ必要がないため、生産性が直ちに向上します。



…さらに 2017 年版で追加される、もう 1 つの特別な Visualize Professional の専用機能があります…

6. *Visualize Boost

- Visualize Boost は、2017 年版の Visualize リリースとともに追加される、Visualize Professional の新たなアドオン機能です。これはレンダリング速度とコンテンツの生産性を大いに引き上げるパワフルなネットワーク レンダリングのパッケージです。Visualize Boost を使用すると、レンダリング ジョブを専用マシンに送信してローカル マシンの負担を解消できるので、次のレンダリングジョブを設定したり、モデルを元の CAD パッケージで更新したりなどといった、高度なグラフィック処理が必要な操作を実行できます。
- Visualize Boost は個別のインストールが必要です。レンダリング専用のマシンにインストールすることをお勧めします。設定は非常に簡単で、Boost レンダリング クラスタをセットアップするための Web ベース管理ツールも付属しています。
- Visualize Boost は、すべての SOLIDWORKS Visualize Professional ユーザーが待ち望んでいたスペシャルサプライズです。



Visualize Boost で独自のレンダリング クラスタを作成すると、このようなイメージをわずか数秒でレンダリングすることもできます。